

オオシロシタバ

Catocala lara

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

開張70～85mm程度。前翅は灰色がかった地色に太い黒色条を有する。前翅中央部が著しく黒化する個体もある。後翅は黒色で、中央部に白色帯が持ち、翅頂に白色斑がある。山地の樹林に生息し、幼虫はシナノキを食べる。年1化性で、成虫は7月～10月まで見られる。



写真提供：高島昭

国内分布

北海道、本州、伊豆諸島、四国、九州、対馬

県内分布記録

宍粟市、養父市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
					○

特記事項

温帯林に生息。優れた自然環境の指標種

保護上の留意点